

よこつる通信

病院長 就任あいさつ

この度、令和4年6月15日付けを以って横浜鶴ヶ峰病院の病院長に就任した武藤治です。

生まれは小田原、育ちは逗子、横浜にある浅野中学・高等学校に通った生粋の神奈川人です。

大学は将来のスポーツ整形外科を目指して順天堂大学に進学しましたが、常に地元の医療に貢献したい気持ちを持って研鑽を積んできました。

現在、私の所属している順天堂大学整形外科学教室にとって横浜鶴ヶ峰病院は横浜にある唯一の関連病院であり、入局以来いつか勤務してみたい憧れの病院でした。

縁あって、平成22年から横浜鶴ヶ峰病院での非常勤勤務を開始し、平成30年から念願の常勤医師として勤務し、現在に至るまで整形外科部長、副院長として微力ながら病院運営に携わってきました。そして病院長となった今、実現したい事は“真の意味で地域に開かれた病院となる”です。健康な方には健康診断などで、急病や怪我の際には救急医療で、日常生活が困難な高齢者に対しては介護医療院で、地域のサポートをしていきたいと思えます。また病院の敷地内に留まるのではなく、訪問診療、近隣クリニックや病院との医療連携、講演活動などを通じて地域に積極的に向かう姿勢が大事だと考えています。患者様にとって身近で、優しく、頼りになる存在になるべく努力を続けます。もっと皆様に横浜鶴ヶ峰病院を知ってもらい、より良い生活に寄り添っていただけるような病院運営を行っていきます。何卒よろしくお願い致します。



病院長 武藤 治

地域医療連携センター 就任あいさつ

地域医療連携センター長 内科部長 島田佳明

「地域連携室は病院の顔」

平素より地域医療連携室に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、2022年7月1日より地域医療連携センター長を拝命賜りました島田佳明と申します。僭越では御座いますが、一言ご挨拶を申し上げます。

当院は、地域に根差した医療、患者さんやご家族が安心して過ごせるような温かく誠実で質の高い医療を目指しております。

地域の医療機関の皆さまが当院と連携しやすいと感じていただけるように、患者さんの診療受け入れを迅速かつ積極的に行い、急性期の病状が安定致しましたら、かかりつけの医療機関の先生方へお戻しし患者さんの長期に渡る管理を御願いますという施設の役割をしっかりと踏まえて参りたいと思えます。

自宅退院が困難である患者さんには、リハビリ病院、包括ケア病院、介護施設へ引き継ぐという役割分担も重要であると考えており、ご紹介先の医療機関・介護関係者の皆さんに満足していただけるよう、丁寧な対応を心がけて参りたいと思えます。また、地域における活動のために、健康増進セミナーや市民公開講座等の講演活動にも積極的に取り組みを行って参ります。

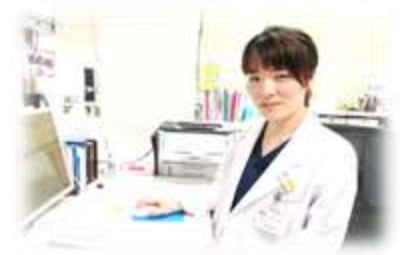
色々なご意見もいただきながら地域の医療機関と密接に連携し、質の高い医療を提供できる病診連携をさらに発展できるように尽力したいと考えております。横浜鶴ヶ峰病院の地域医療連携室が、病院の顔となるべく推し進めて参ります。何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようにこの場をお借りしましてご挨拶とさせていただきます。



便秘でお悩みの方、ご相談下さい!!

【便秘の原因】

- 消化管の病気が疑われる場合は、CT や内視鏡検査などの詳しい検査をお勧めします。
- 腸管の運動を抑制する作用をもつ薬剤(オピオイド系、抗コリン薬、抗パーキンソン薬など)によって便秘になることがあります。
- 特に明らかな疾患がなく、腸管の運動が抑制される機能性便秘もあります。
- ストレスが重なることで便秘や腹痛が起こり、脳と腸の関連により、それらの症状で更にストレスを感じやすくなり、便通異常・腹痛と不安感などの症状を繰り返すことがあります。



消化器・一般外科 大饗園子

【便秘の治療方法】

- 原疾患の治療・食生活の見直し・適度な水分摂取・規則正しい生活習慣・薬剤調整

【便秘外来に相談】

便秘の治療方法は様々で、お一人おひとりに応じた適切な治療を行う必要があります。薬剤に関しても、症状や体質に合わせた薬剤を選んで調整することが大切です。

当院では、消化器・一般外科及び、消化器内科でご相談を受け付けております。

また、毎週金曜日午前の外科外来は消化器・一般外科が専門の女性医師が担当しており、便秘に関するご相談も多くご受診いただいております。お悩みの方はお気軽にご相談下さい。



オンライン面会のご案内 《一般病棟入院中の皆さま用》

《面会方法》

画面通話を利用した面会となります。患者さまは病室または病棟デイルームにて病院職員が付き添い、ご家族さまは当院敷地内にある別館(アネックス地域医療)にてテレビ通話を行っていただきます。

面会 月曜日から金曜日(土日祝日除く)

時間 ①15:15～ ②15:30～ ③15:45

面会は約10分間程度(1患者様 1家族 1週間/1回まで)



【編集後記】池住

新たにセンター長を迎え、心機一転し、よりスムーズな入院、退院、外来受診など連携体制強化を図っております。今後ともよろしくお願いたします。

2022年 Vol.04 2022.7.1 発行
発行責任者 地域医療連携センター
電話 045-371-2511
担当 西尾 / 池住
<https://tsurugaminehospital.com>